

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 令和7年6月13日 山口県知事 殿 提出者 住 所 〒747-1221 山口市鑄銭司5000番地 氏 名 積水ハウス株式会社西日本プロダクトセンター長兼 山口工場長 加藤 利明 電話番号 083-986-2311 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	積水ハウス株式会社 西日本プロダクトセンター 山口工場
事業場の所在地	〒747-1221 山口市鑄銭司5000番地
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2444 鉄骨系プレハブ住宅製造業
②事業の規模	28,651,531(千円)
③従業員数	228(名)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) ・統括責任者（環境管理責任者） ・環境管理推進責任者 ・廃棄物管理責任者 ・環境改善委員会 西日本プロダクトセンター長兼山口工場長 設備管理部長 設備管理部長 委員長 議長 委員 西日本プロダクトセンター長兼山口工場長 環境管理推進責任者 全部署長、環境推進担当者			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1の通り	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・鉄・木原材料長見直しによる加工端材の削減 ・塗装工程における塗料の回収による廃棄塗料削減 ・塗装工程における塗料の無駄吹き改善による廃棄塗料削減 等		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1の通り	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・製造時の不良品削減 ・鉄、木原材料長見直しによる加工端材の削減 等		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・産業廃棄物を約60種類に分別		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・上記の継続		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施例なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・乾燥装置による汚泥の脱水		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・上記の継続		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・実施例なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 2-1 の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・ 委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

区分

製造

工程・設備

鉄骨部材加工工程

鉄骨部材
電着塗装工程

生物処理・脱水工程

排水処理工程

外壁パネル製造工程

外壁パネル塗装工程

木製品製造工程

各工程・事務所他

未使用部材

施工現場

廃棄物の種類・内容

金属くず
鉄スクラップ

金属くず
ブリキ類

金属くず
ショットブラスト粉等

金属くず
スケール・汚泥類

汚泥
塗料スラッジ

汚泥
脱脂スラッジ

汚泥
化成スラッジ

汚泥
コンクリート剥離粉

廃酸
UF洗浄廃液等

廃プラスチック類
塗料カス・塗料廃液

汚泥
脱水汚泥

汚泥
調整槽汚泥

汚泥
塗料汚泥

汚泥
コンクリート剥離粉

汚泥
サイディング切断粉

廃プラスチック類
接着剤(固形)

ガラス陶磁器くず
外壁サイディング類

ガラス陶磁器くず
外壁類

ガラス陶磁器くず
外壁類

ガラス陶磁器くず
不燃化粧板等

木くず
木粉(圧縮品)

木くず
額縁・出入り枠端材

木くず
額縁・出入り枠端材

廃油
切削油・作動油他

廃プラスチック類
ポリフィルム・プラ系複合物

廃プラスチック類
プラ系複合物

廃プラスチック類
パソコン類

廃プラスチック類
塩ビ類(樋など)

廃プラスチック類
接着材(固形)

廃プラスチック類
雑多なもの

木くず
建具・内装木材等

木くず
木質系複合物

木くず
木質系複合物

金属くず
金属系複合物

ガラス陶磁器くず
ガラス類・ALC等

ガラス陶磁器くず
断熱材等

ガラス陶磁器くず
ガラス類・断熱材等

ガラス陶磁器くず
陶板外壁

中間処理

選別・切断
山原商会・宇部市

選別・圧縮
原田商店・山口市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

中和・エマルジョン燃料等
ダイセキ・北九州市

混練・燃料化
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整
ダイセキ・北九州市

水分調整

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(補足)(令和7年度計画)

別紙2-1

多量排出事業者 名 称	積水ハウス株式会社 西日本プロダクトセンター 山口工場	所在地(市町名)	山口市	事業の種類	2444
-------------	-----------------------------	----------	-----	-------	------

区分	種 類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業廃棄物	燃え殻																				
	汚泥	472	465					363	358			109	107	109	108						
	廃油	6	6									6	6	6	6	6	6				
	廃酸																				
	廃アルカリ	21	21									21	21	21	21	21	21				
	廃プラスチック類	70	69									70	69	9	9	61	60			75	74
	紙くず																				
	木くず	667	660									667	660	221	219	46	46			668	661
	繊維くず																				
	動植物性残さ																				
	動物系固形不棄物																				
	ゴムくず																				
	金属くず	28	28									28	28			28	28				
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	164	162									164	162			164	162				
	鉱さい																				
	がれき類																				
	動物のふん尿																				
	動物の死体																				
	ばいじん																				
	13号産業物																				
	計 (A)	1,428	1,411	0	0	0	0	363	358	0	0	1,065	1,053	366	362	326	323	0	0	743	736